

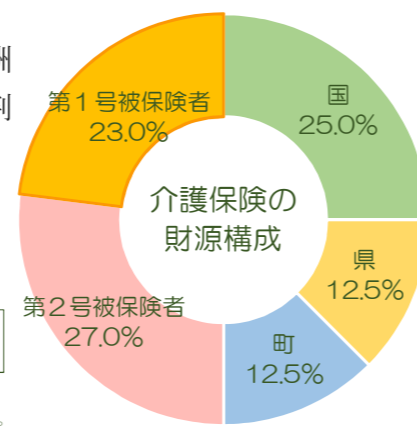
◆第1号被保険者（65歳以上の方）の介護保険料

負担が重くなりすぎないように、所得状況に応じて保険料を定めています。

第7期の所得段階別保険料				
段階	要件	料率	保険料月額	保険料年額
第1段階	生活保護者、老齢福祉年金で世帯全員住民税非課税で本人年金収入等80万円以下	0.45	2,610円	31,320円
第2段階	世帯全員住民税非課税で本人年金収入等80万円超120万円以下	0.75	4,350円	52,200円
第3段階	世帯全員住民税非課税で本人年金収入等120万円超	0.75	4,350円	52,200円
第4段階	本人住民税非課税で本人年金収入等80万円以下	0.90	5,220円	62,640円
第5段階 (基準額)	本人住民税非課税で本人年金収入等80万円超	1.00	5,800円	69,600円
第6段階	本人住民税課税で合計所得金額が120万円未満	1.20	6,960円	83,520円
第7段階	本人住民税課税で合計所得金額が120万円以上200万円未満	1.30	7,540円	90,480円
第8段階	本人住民税課税で合計所得金額が200万円以上300万円未満	1.50	8,700円	104,400円
第9段階	本人住民税課税で合計所得金額が300万円以上	1.70	9,860円	118,320円

◆総給付費の推移と財源構成

本町の総給付費は、介護保険サービス利用量の増加や介護報酬の改定等により増加しています。また、第1号被保険者の負担割合が23.0%に変更され、保険料上昇の一因となっています。



平成30年3月 発行：古座川町役場 健康福祉課
〒649-4223 和歌山県東牟婁郡古座川町川口 254 番地 1 古座川町保健福祉センター
TEL 0735-67-7112 FAX 0735-72-0172

平成30年度
～平成32年度

古座川町

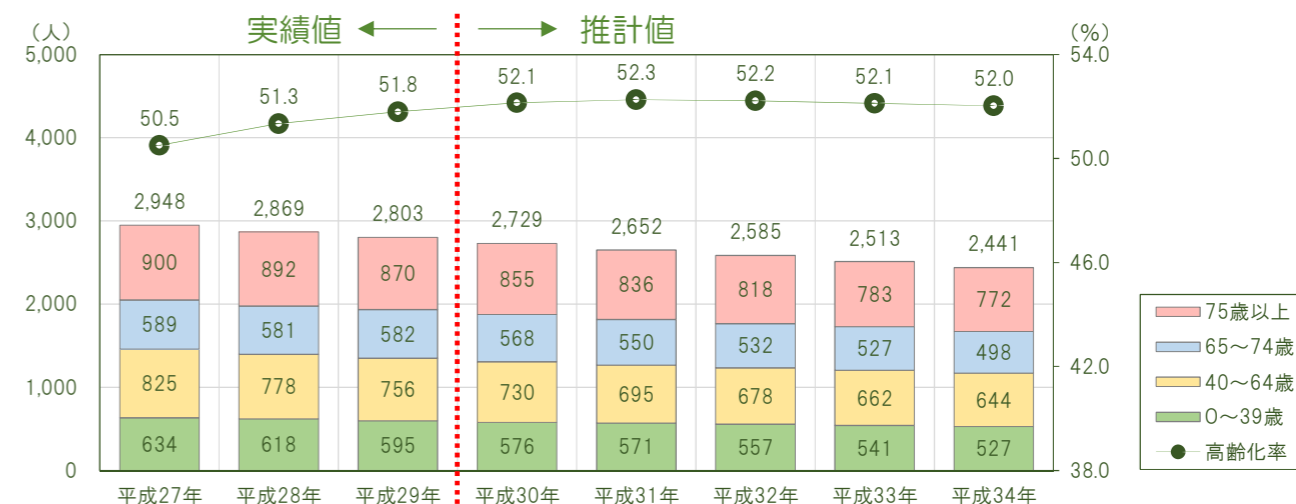
高齢者福祉計画及び 第7期介護保険事業計画

～生きがいを持ち健やかに、いつまでも安心して暮らせる町 古座川～

本町の高齢者の現状と課題を踏まえ、本町がめざすべき高齢者福祉の基本的な方針と具体的に取り組むべき施策を明らかにし、介護保険事業を安定的かつ充実したものとすることを目的として、「古座川町高齢者福祉計画及び第7期介護保険事業計画」を策定しました。

◆高齢者等の人口・高齢化率の推移・推計

本町の総人口は、減少を続けると見込まれます。高齢化率は、平成31年に52.3%に達し、その後は横ばいで推移すると見込まれます。



資料：住民基本台帳（9月末）

※平成30年以降は、コーホート変化率法による独自算出

◆要介護認定者数の推移・推計

本町の要介護認定者数の推計は、総人口や65歳以上人口の減少、後期高齢者の減少に伴い、平成30年以降は減少すると見込まれます。

	実績値	推計値			
	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	平成32年
要介護認定者数(人)	333	307	316	311	308

資料：介護保険事業状況報告（9月月報）

※平成30年以降は、推計値

本計画の
基本理念

生きがいを持ち健やかに、 いつまでも安心して暮らせる町 古座川

基本理念の実現をめざし、4つの基本目標を立てて施策に取り組みます。

1. 高齢者を支える体制づくり

地域包括ケアシステムの深化・推進

- 地域ケア会議の推進
- 地域包括支援センターの機能強化
- 在宅医療・介護連携の促進
- 地域共生社会の実現に向けた体制整備
- 保健福祉センター

生活支援事業の充実

- 生活支援コーディネーターの配置
- 協議体の設置
- 高齢者の生活支援事業
- 家族介護者への支援

2. いつまでも元気な健康づくり

健康増進と介護予防の推進

- 生活習慣病の予防とがん検診
- マルチマーカー
(健診データ分析支援ソフト)の有効活用

保健事業の充実

- 健康相談の充実
- 健康教育の充実
- 訪問指導事業



3. 生涯現役、生きがいづくり

生きがいづくりの推進

- 高齢者の文化・スポーツ活動の活性化
- 老人クラブの活性化



雇用・就業対策の推進

- シルバー人材センターの充実
- 事業者への情報発信と就労支援

4. 安心して暮らせるまちづくり

認知症支援と権利擁護の推進

- 認知症初期集中支援チームの配置
- 認知症地域支援推進員の配置
- 認知症サポーター及びキャラバン・メイトの養成
- 認知症ケアパスの周知・普及
- 権利擁護のための取り組み

高齢者にやさしいまちづくりの推進

- 移動環境の整備
- 移動販売事業者との協力
- 多様な住まいの確保
- 高齢者への見守りネットワークの強化

◆4つの重点取り組み項目

自立支援と重度化防止に向けた取り組みの推進

目標を明確化し、高齢者の自立支援と要介護状態の重度化防止に向けた取り組みを強化します。



筋力トレーニング教室		古座川笑学校		よりみち喫茶	
H29年度 (見込み)	H32年度 (目標値)	H29年度 (見込み)	H32年度 (目標値)	H29年度 (見込み)	H32年度 (目標値)
104人	113人	1地区	2地区	0か所	2か所

生活支援サービスの充実

平成30年度より社会福祉協議会内にシルバー人材センターを設置し、地域に貢献することを目的として運営を開始します。



登録者数			受託件数		
H30年度 (目標値)	H31年度 (目標値)	H32年度 (目標値)	H30年度 (目標値)	H31年度 (目標値)	H32年度 (目標値)
25人	30人	35人	100件	110件	120件

人材の確保と育成の強化



①ボランティア育成のための研修・セミナーの実施

シルバー人材センターと連携した各種研修・セミナーを実施し、人材の確保と育成に努めます。

②人材育成支援補助金制度の整備

事業所が実施する人材育成事業への支援制度の整備等を行い、事業所とともに地域の人材の確保と育成を強化します。

地域ケア会議の充実



地域ケア会議の効果的・効率的な運営を図るため、「コアメンバー会議(仮)」を導入します。

